

新見市文化財保存活用地域計画

新 見 市

令和7年11月

目次

序 章 はじめに

1. 計画作成の背景と目的 1
2. 計画の位置付け 2
 - (1) 文化財保存活用地域計画について
 - (2) 新見市文化財保存活用地域計画の位置づけ
 - (3) 上位計画、主な関連計画、大綱の概要
3. 計画期間 6
4. 地域計画における「にいみ遺産」の定義 6

第1章 新見市の概要

1. 自然的・地理的環境 8
 - (1) 位置 (2) 地質と地形 (3) 気候 (4) 動物・植物
2. 社会的状況 16
 - (1) 行政区域の変遷 (2) 人口 (3) 土地利用 (4) 産業
 - (5) 観光 (6) 交通 (7) 文化施設等
3. 歴史的背景 24
 - (1) 先史・古代 (2) 中世 (3) 近世 (4) 近代・現代

第2章 にいみ遺産の概要

1. 指定等文化財の概要 33
2. 未指定文化財の概要とその他のにいみ遺産の概要 38
3. その他の関連する制度 42

第3章 歴史文化の特性

歴史文化の特性～人と大地の歴史が息づく源流のまち～ 43

◆山地と高原に挟まれた源流のまち

- (1) まちを作った河川と新見盆地
- (2) まちに恵みをもたらした中国山地の山と溪谷

(3) 暮らしの場を作り出したなだらかな吉備高原

◆大地が生んだ新見の歴史文化

(4) 中世新見の荘園と歴史文化

(5) 今につながる近世新見のまちづくり、ひとづくり

(6) 祈り・信仰を今に伝えるまち

第4章 既存のにいみ遺産に関する調査の概要

1. 既存のにいみ遺産の把握調査 49
 - (1) 総合的な把握調査 (2) 行政や大学の研究機関等の調査
 - (3) 地域の歴史文化の調査
2. にいみ遺産の把握調査の現状と課題 59

第5章 にいみ遺産の保存・活用に関する課題・方針・措置

1. 基本理念と基本方針 62
 - (1) 基本理念 (2) 基本方針
2. 基本方針に対する課題・方針・措置 63
 - ①「にいみ遺産を誇りに感じる」に関する現状と課題・方針・措置 64
 - ②「にいみ遺産を守る」に関する現状と課題・方針・措置 67
 - ③「にいみ遺産を育て魅力を伝える」に関する現状と課題・方針・措置 69
 - ④「にいみ遺産を共有しつなぐ」に関する現状と課題・方針・措置 73

第6章 にいみ遺産の一体的・総合的な保存と活用

1. 関連にいみ遺産群の意義と考え方 75
2. 関連にいみ遺産群及びその保存と活用計画 76
 - 【1】古代から現代まで人が住み通り道となった川沿い
 - 【2】中国山地の深い山で生まれたたたら製鉄と千屋牛
 - 【3】湿原と田園の景観と暮らし
 - 【4】暮らしの場となった石灰岩台地

- 【5】 中世文化の花開く荘園のまち
- 【6】 まちに残る藩主らの足跡と御殿町の成り立ち
- 【7】 思誠につながる人々―教育のまち・新見の原点
- 【8】 さまざまな奇祭と伝説

第7章 にいみ遺産の防災・防犯の推進

- 1. 防災・防犯の現状と課題 116
 - (1) にいみ遺産にかかる災害・犯罪の現状と課題
 - (2) 災害・防犯に対する課題の整理
- 2. にいみ遺産の防災・防犯に関する方針 119
 - (1) 方針の根幹となるガイドライン
 - (2) 防災・防犯に関する方針
- 3. にいみ遺産の防災・防犯に関する措置 120
- 4. にいみ遺産の災害時の連携体制 121

第8章 にいみ遺産の保存・活用の推進体制

- 推進体制 122